

予算決算委員会経済環境分科会記録

1 日 時 令和4年12月12日（月曜日）

開 会	午前 9時58分
休 憩	午前10時11分
再 開	午前10時49分
休 憩	午前11時16分
再 開	午前11時36分
休 憩	午前11時38分
再 開	午前11時40分
閉 会	午後 0時23分

2 場 所 第3委員会室

3 出席委員 9人

分科会長	泉 英 之
分科会副会長	澤 田 和 秀
委 員	飯 山 勝 彦
//	舎 川 智 也
//	高 田 真 里
//	大 島 満
//	橋 本 雅 雄

委 員

横 野 昭

//

佐 藤 則 寿

4 欠席委員 0人

5 説明のため出席した者

【環境部】

部長	杉谷	要
理事（環境センター所長）	茶木	聖一
部次長	山森	豊
参事（ごみ減量推進担当）	石黒	健一
参事（環境保全課長）	耕作	優
環境政策課長	沼崎	益大
環境センター次長（管理課長）	長崎	秀樹
環境センター業務課長	飯田	哲
環境政策課主幹（調整担当）	高道	伸治

【商工労働部】

部長	関野	孝俊
部次長	藤沢	晃
部次長（コンベンション・薬業・観光振興担当）	長	康博
商業労政課長	谷澤	隆
工業政策課長	長森	貴弘
薬業物産課長	大釜	嘉徳
観光政策課長	柏木	克仁
公営競技事務所長	山崎	正
職業訓練センター所長	松本	晃司
牛岳温泉スキー場所長	中澤	栄三
商業労政課主幹（調整担当）	鈴木	健二

【農業委員会事務局】

事務局長	高嶋	善秀
事務局次長	梨木	孝人

【農林水産部】

部長	金山 靖
理事（農林水産業振興担当）	本林 成元
部次長	高柳 誠
部次長（技術担当）	前田 剛
農林事務所長	梅田 一好
地方卸売市場長	堀田 英樹
参事（天湖森再整備担当）	谷崎 友紀
農政企画課長	三邊 泰弘
農業水産課長	谷井 隆彦
森林政策課長	金井 誠
農村整備課長	金田 英靖
農林事務所農業振興課長	余川 洋成
農林事務所農地林務課長	奥田 孝治
地方卸売市場次長	水野 智
営農サポートセンター所長	増山 進平
農政企画課主幹（調整担当）	仙石 正明

6 職務のために出席した者

【議会事務局】

議事調査課長	坂口 輝之
議事調査課主任	江部 なな恵
議事調査課会計年度任用職員	佐伯 瞳

7 会議の概要

分科会長 ただいまから、令和4年12月定例会の予算
決算委員会経済環境分科会を開会いたします。

〔傍聴の申込み（1名）を許可〕

分科会長 審査に先立ち、分科会記録の署名委員に、飯
山委員、舎川委員を指名いたします。
各案件の審査につきましては各部局単位とし、
お手元に配付してあります審査順序のとおり
行う予定であります。
なお、質疑については、議案に直接関係ある
ものだけをお願いいたします。
また、委員及び当局の皆さんに申し上げます
が、質疑・答弁及び説明については、簡潔・
明瞭に行っていただきますようお願いいたし
ます。
なお、マスクで声が聞き取りにくいことから、
発言する際は、はっきりと大きな声でお願い
いたします。
これより、環境部所管分の議案の審査を行いま
す。
議案第127号 令和4年度富山市一般会計
補正予算（第5号）、第1条歳入歳出予算の
補正、歳出第4款衛生費中、環境部所管分

を議題といたします。

これより、順次、当局の説明を求めます。

環境部長 〔挨拶〕

環境部次長 〔環境部所管分の概要について、
議案説明資料により説明〕

環境政策課長 〔議案第１２７号中
ＰＰＡ等を活用した再生可能エネルギー設備
導入調査事業について、
牛岳温泉植物工場管理運営業務の委託料（電
気料）について、
議案説明資料により説明〕

環境保全課長 〔議案第１２７号中
斎場管理費委託料及び需用費について、
新保南地区地域し尿処理施設惣在寺地内配管
敷設替工事について、
議案説明資料により説明〕

分科会長 これより質疑に入りますが、議案説明資料の
順に行いたいと思いますので、よろしく願
いいたします。
議案説明資料１ページ、補正予算（案）総括
表について質疑がある方はいらっしやいませ

んか。

〔発言する者なし〕

分科会長 それでは、議案説明資料２ページ、人件費補正について、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、議案説明資料３ページ、ＰＰＡ等を活用した再生可能エネルギー設備導入調査事業について、質疑のある方はいらっしゃいますか。

大島委員 （３）事業内容の表の一番下、大山行政サービスセンターにおける設置方法の屋根置きか野立てかという選択ですが、どちらも４，８００平米の面積が確保できるのかどうかお尋ねいたします。

環境政策課長 この４，８００平米につきましては、ほとんど野立てで実施する予定でございます、新しい行政サービスセンターの隣接地にその用地を見込んでおります。

大島委員 それでは、「屋根置き or 野立て」とありま

すが、屋根置きはほとんど消してもいいというぐらいの計画なのでしょうか。

環境政策課長 屋根置きの面積については、野立てに比べると非常に小さな比率だと見込んでおります。

分科会長 ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、議案説明資料４ページ、牛岳温泉植物工場管理運営業務の委託料（電気料）について、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、議案説明資料５ページ、斎場管理費委託料及び需用費について、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、議案説明資料６ページ、新保南地区地域し尿処理施設惣在寺地内配管敷設替工事について、質疑はありませんか。

舎川委員 この工事については、国の事業ということでよろしいですか。

環境保全課長 国の国道４１号拡幅工事に伴う事業でございます。

舎川委員 国の事業に伴う工事であれば、国のインフラ整備の一環ということです。
今回、一般財源で富山市が負担するということになっておりますが、国の事業にもかかわらず、なぜこれを一般財源で負担しなくてはいけないのかについて説明願います。

環境保全課長 本件につきましては、一応、補償費が出る見込みですが、工事終了後でないと思ってきませんので、本年度においては未計上となります。補償費につきましては令和５年度に入る予定ですので、そのときに歳入として計上したいと思っております。

分科会長 ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第１２７号中環境部所管分の
意見の表明を行います。

意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。
以上で、経済環境分科会環境部所管分を終了
いたします。

午前１０時１１分 休憩

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

午前１０時４９分 再開

分科会長 これより、経済環境分科会商工労働部所管分
の議案の審査を行います。
議案第１２７号 令和４年度富山市一般会計
補正予算（第５号）、第１条歳入歳出予算の
補正中、歳出第５款労働費、第７款商工費、
議案第１３２号 令和４年度富山市企業団地
造成事業特別会計補正予算（第３号）、
議案第１３３号 令和４年度富山市牛岳温泉
健康センター事業特別会計補正予算（第１号
）、
議案第１３４号 令和４年度富山市牛岳温泉
スキー場事業特別会計補正予算（第１号）、

以上４件を一括議題といたします。
これより、順次、当局の説明を求めます。

商工労働部長 〔挨拶〕

商工労働部次長 〔商工労働部所管分の概要について、
議案説明資料により説明〕

商業労政課長 〔議案第１２７号中
小規模事業者相談支援事業について、
議案説明資料により説明〕

工業政策課長 〔議案第１２７号中
貨物運送事業者エネルギー価格高騰対策支援
金について、
議案第１３２号について、
議案説明資料により説明〕

観光政策課長 〔議案第１２７号中
指定管理施設の原油高騰等に伴う管理運営委
託料について、
議案第１３３号について、
議案説明資料により説明〕

職業訓練センター所長 〔議案第１２７号中
富山で働き・学ぶ生き方等応援奨学基金への

積立について、
議案説明資料により説明〕

牛岳温泉スキー場所長 〔議案第 1 3 4 号について、
議案説明資料により説明〕

分科会長 これより質疑に入りますが、先ほど同様、議案説明資料の順に質疑を行っていきたいと思います。
まず、議案説明資料 1 ページの総括表について、質疑はございませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、議案説明資料 2 ページ、企業団地造成事業特別会計、牛岳温泉健康センター事業特別会計、牛岳温泉スキー場事業特別会計の総括表に関して、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 議案説明資料 3 ページ、人件費補正について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 議案説明資料４ページ、小規模事業者相談支援事業について、質疑はございませんか。

佐藤委員 確認ですけれども、インボイス制度の導入に当たり、商工会議所等でもう既にいろいろなアドバイス等もそれぞれ始められているように見受けているのですが、この委託料の算出の根拠はどのようになっていますか。

商業労政課長 根拠につきましては、専門家を呼ぶ費用と会場の経費並びに事務費という形で積算したところであります。

佐藤委員 いずれにしても、国の事業ということで、現場では不安の要素もまだ相当いっぱいあって、これから様々なことがあろうかと思しますので、今後もしっかりと取り組んでいただければという思いで聞かせていただきました。

分科会長 ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 ないようですので、議案説明資料５ページ、貨物運送事業者エネルギー価格高騰対策支援金について、質疑はありませんか。

舎川委員 まず（３）事業内容について、貨物自動車運送事業を行い、富山市に営業所等を置く中小企業者か個人事業者が対象ということですが、何社、何台分を予定しているのか教えてください。

工業政策課長 トラックと軽トラックに分けて御回答いたしますと、トラックにつきましては２８１事業者で約５，０００台、軽トラックにつきましては５６４事業者で約１，０００台の車両がございます。

舎川委員 １事業者当たりの支援金の上限は１００万円ということで、１台当たりの支援額は３万円なので、単純に計算すると大体３３台分だと考えるのですけれども、車両を３３台も持っている事業者というと相当大きい会社ではないかと思うのです。３３台も持っている会社は、スケールメリットをかなり生かせるような会社です。

そうであれば、これはこれでいいとして、今後またエネルギー価格が上がっていくことも考えられますし、上限をもう少し低くして、１台当たりの支援額を上げていったほうがいいのではないかと思います。どのようにお考えですか。

工業政策課長 委員御指摘のことも十分考慮させていただくのですが、まず、当課では景況調査を3か月に1回行っておりまして、本年7月の調査の結果では、エネルギー価格の高騰もございまして、やはり運送業の景況感が非常に悪かったと。

それで、事業の実施に際して、先ほど説明で申し上げた富山県トラック協会にいろいろと御相談申し上げて、支援の対象をどうするのかなどというお話もさせていただいたのですが、まずは資本金3億円以下または従業員300人以下のいわゆる中小企業一多少大きな中小企業もございますが一に支援しよう。

あと、3万円という単価でございしますが、協会の方とお話ししますと、正直3万円をもらって何かが変わるわけではないのだけれども、やはり行政が自分たちの苦境を理解してくださっていると。こうやって政策に上げて、結びつけて支援していただけるという姿勢が見えるというだけで、業界としてはありがたいのだというお話もいただきました。

ですので、今後、同じように国の交付金などが継続して使えるようであれば、必要に応じて業界の方と相談しながら、対象についてもまた精査してまいりたいと考えています。

佐藤委員 これも新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による物価高騰対応で、ぜひこういったものをと私も要望していましたので、対応されることを非常に歓迎しています。

１点だけ確認ですけれども、いろいろな協会等に所属されている方々にはちゃんと案内が届くと思うのですが、個人事業者もある程度把握されているのかどうかお聞きします。

工業政策課長 事業者の約８割強が加入している富山県トラック協会からは、１００％の申請を目指し、会員への案内や申請の中継ぎなどに御協力いただけると伺っております。

また、個人事業者につきましては、いわゆる大手の運送会社の下請をしている場合も多いので、喜んで営業所等にパンフレットを置きますし、仕事を請け負っている個人事業者への周知もしていただけるということで、そのような大手の運送会社の御協力も得ながら進めてまいることとしております。

佐藤委員 やっぱり先ほど言われた事業の趣旨で、事業者が大変喜んでおられるという声はもう既に聞いているのですが、個人の方にちゃんと連絡が届くのかという点だけがちょっと不安なのです。もし個人事業者を把握しているので

あれば、ある程度プッシュ型の案内というものの一例えば、はがきであれば1枚63円—があり得るのか。ウェブ申請の導入等いろいろな配慮もされているのですが、そういったプッシュ型の案内は考えられないのですか。

工業政策課長 そういった個人事業者につきましては、例えば電話番号などを公開しておられますし、こちらでも情報を把握しておりますので、おっしゃるようなプッシュ型の御案内を差し上げたいと考えております。

佐藤委員 ありがとうございます。ぜひそうしていただきたいと思います。

分科会長 ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、議案説明資料6ページ、企業団地造成事業債の繰り上げ償還について、質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 続きまして、議案説明資料7ページ、指定管

理施設の原油高騰等に伴う管理運営委託料について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 それでは、議案説明資料８ページ、牛岳温泉健康センター事業特別会計における指定管理施設の原油高騰等に伴う管理運営委託料について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 議案説明資料９ページ、富山で働き・学ぶ生き方等応援奨学基金への積立について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 議案説明資料１０ページ、牛岳温泉スキー場人工造雪プラントの修繕について、質疑はありませんか。

大島委員 牛岳温泉スキー場は人工造雪ができることから、１２月中のオープンをある程度予定できるとのことです。
この人工造雪プラントの修繕について、今シ

ーズンの稼働に間に合わないとはちょっと驚きののですが、昨シーズンはこれが正常に作動したのですか。

牛岳温泉スキー場所長

先シーズンの1月中旬に搬出することができなくなりました。

ただ、先シーズンにつきましては自然雪に恵まれていた関係で、シーズンが終わってから再度業者に見てもらったところ、バルブがもう既に使い物にならない状態だということで、その納期についていろいろと確認しておりました。

製品が米国製でありまして、納期が6か月ぐらいかかるということで、いろいろと調査していてちょっと遅延した部分がございます、今シーズンの稼働には間に合わないということです。

大島委員

アメリカ製というか外国製だということは前から聞いていたのですが、この1基だけで稼働しているのですか。何基もあって稼働させておられるのでしょうか。

牛岳温泉スキー場所長

貯氷庫につきましては2台ありますが、人工雪を搬出する装置はこの1か所だけです。

分科会長 ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第１２７号中商工労働部所管分、議案第１３２号、議案第１３３号、議案第１３４号、以上４件を一括して意見の表明を行います。

意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。

以上で、経済環境分科会商工労働部所管分を終了いたします。

午前１１時１６分 休憩

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

午前１１時３６分 再開

分科会長 これより、経済環境分科会農業委員会事務局所管分の議案の審査を行います。

議案第１２７号 令和４年度富山市一般会計補正予算（第５号）、第１条歳入歳出予算の

補正、歳出第6款農林水産業費中、農業委員会事務局所管分
を議題といたします。
これより、当局の説明を求めます。

農業委員会事務局長 〔挨拶〕

農業委員会事務局次長 〔議案書により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑
を終結いたします。
これより、議案第127号中農業委員会事務局所管分の意見の表明を行います。
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。
以上で、経済環境分科会農業委員会事務局所管分を終了いたします。

午前 11 時 38 分 休憩

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

午前 11 時 40 分 再開

分科会長 これより、経済環境分科会農林水産部所管分の議案の審査を行います。

議案第 127 号 令和 4 年度富山市一般会計補正予算（第 5 号）、第 1 条歳入歳出予算の補正、歳出第 6 款農林水産業費中、農林水産部所管分、第 11 款災害復旧費、第 2 条繰越明許費中、第 6 款農林水産業費、

議案第 135 号 令和 4 年度富山市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）、

議案第 136 号 令和 4 年度富山市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算（第 2 号）、
以上 3 件を一括議題といたします。

これより、順次、当局の説明を求めます。

農林水産部長 〔挨拶〕

農林水産部次長 〔農林水産部所管分の概要について、
議案説明資料により説明〕

農業水産課長 〔議案第 127 号中
農業用物価高騰対策緊急支援事業について、
古洞の森自然活用村の管理運営委託について、

地域有機資源循環農業推進モデル事業について、
漁業用物価高騰対策緊急支援事業について（
沿岸漁業振興対策事業費）、
漁業用物価高騰対策緊急支援事業について（
内水面漁業振興対策事業費）、
四方漁港照明設備の修繕について、
議案説明資料により説明〕

森林政策課長 〔議案第１２７号中
林業機械等燃油価格高騰対策緊急支援事業に
ついて、
繰越明許費について（林道事業費）、
議案書及び議案説明資料により説明〕

農村整備課長 〔議案第１２７号中
小規模土地改良事業補助金について、
議案第１３５号について、
議案第１２７号中
繰越明許費について（小規模土地改良事業費
補助金）、
議案書及び議案説明資料により説明〕

農林事務所 〔議案第１２７号中
農業振興課長 八尾ゆめの森交流施設の管理運営委託につい
て、

白木峰山麓交流施設の管理運営委託について、
議案説明資料により説明〕

農林事務所 〔議案第１２７号中
農地林務課長 湯谷川ダム維持管理負担金について、
農業用施設災害復旧事業について、
議案説明資料により説明〕

地方卸売市場次長 〔議案第１３６号について、
議案説明資料により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。
先ほど同様、議案説明資料のページの順に質疑を行っていきたいと思います。
まずは議案説明資料１ページ、補正予算（案）総括表のうち、一般会計について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 ないようですので、議案説明資料２ページ、農業集落排水事業特別会計及び公設地方卸売市場事業特別会計の総括表について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 ないようですので、議案説明資料３ページ、人件費補正（１）人件費のうち、一般会計について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 議案説明資料４ページ、農業集落排水事業特別会計及び公設地方卸売市場事業特別会計について、あるいは（２）報酬等に関しまして、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 それでは、議案説明資料５ページ、農業用物価高騰対策緊急支援事業について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 議案説明資料６ページ、古洞の森自然活用村の管理運営委託について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 それでは、議案説明資料７ページ、地域有機

資源循環農業推進モデル事業について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 議案説明資料８ページ、漁業用物価高騰対策緊急支援事業（沿岸漁業振興対策事業費）について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 議案説明資料９ページ、漁業用物価高騰対策緊急支援事業（内水面漁業振興対策事業費）について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 次に、議案説明資料１０ページ、四方漁港照明設備の修繕について、質疑はありませんか。

高田委員 本年９月２０日の台風で破損したということですが、先ほどの説明で、来年２月のホタルイカ漁の準備までに復旧を図るというお話でした。明かりがつかないと漁港は大変危険なのではないかと思うのですけれども、早く復旧を図ることはできないのでしょうか。

農業水産課長 こちらにつきましては、当然すぐに直したいのですが、どうしても補正予算が議決されてからの修繕となります。漁業者や漁業協同組合との協議の結果、一番忙しいのは2月からのホタルイカ漁なので、その準備までに直してほしいということになり、今回補正予算を要求させていただいております。

高田委員 漁船などが安全に運航できるように一当然、補正予算が議決されてからという気持ちも分かるのですけれども、予備費のようなもので対応できないのかと。もし万が一のことがあったほうがもっと大変なことになるかと思ったのですが、そのあたりはどのようにお考えなのでしょうか。

農業水産課長 議案説明資料10ページの図面で言いますと、今回破損したものは、漁港の一番右側の2か所になります。

四方漁港については大型の船が左側のほうに止められていまして、冬場は当然、ブリなどを捕りに行く定置網の大きい船の出入りが頻繁なのですけれども、右側は刺し網などといったあまり大きくない漁船が止められていまして、冬場はどうしてもしけが多いので頻繁に出航することがないということもあり、2

月のホタルイカ漁までは我慢できますと言われたので、今回補正予算を要求しております。

分科会長 ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 では、議案説明資料 1 1 ページ、林業機械等燃油価格高騰対策緊急支援事業について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 では、議案説明資料 1 2 ページ、小規模土地改良事業補助金について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 ないようですので、議案説明資料 1 3 ページ、農業集落排水施設における電気料について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 次に、議案説明資料 1 4 ページ、八尾ゆめの

森交流施設の管理運営委託について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 では、議案説明資料１５ページ、白木峰山麓交流施設の管理運営委託について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 では、議案説明資料１６ページ、湯谷川ダム維持管理負担金について、質疑はありませんか。

高田委員 先ほどの質疑とかぶるかもしれないのですが、警報施設の修繕を行うということで、市が県に対して負担金を支出するとなっているのですが、故障が判明してから県のほうで修繕をされているのですか。それとも、市が負担金を支出するための予算が可決されるまで待っていらっしゃるということなのでしょうか。

農林事務所 これは県が管理するダムではあるのですけれども、協定に基づいて負担金を支払うことに
農地林務課長

なっております。

県の話では、完全に故障しているのですが、音が全く鳴らないという状況ではなくて、押すと一応「ウーン」と鳴るのですけれども、止まるのだそうです。すぐに音が止まってしまふということで、これは完全に故障していて、直さないといけないという状況は間違いないのですが、市の予算の成立が県のほうの裏づけとなるので、それを待って発注すると聞いています。

高田委員

県との協定でそのように決まっているのだと思うのですけれども、これだけ自然災害が増えてきているので、もし万が一、急な豪雨などいろいろな意味で、ダムの警報が鳴らなかったことで人命に何か損害が出るということのないように、またそのあたりをしっかりと検討して行ってほしいと思います。
要望です。

分科会長

要望ですね。
議案説明資料１６ページで、ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 ないようですので、議案説明資料１７ページ、農業用施設災害復旧事業について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 では、議案説明資料１８ページ、建築資材価格の高騰及び地中埋設物の撤去について、質疑はありませんか。

澤田委員 今回、３億９，０００万円余りの補正ということですがけれども、この先また水産棟の工事なども入ってきて、補正がどんどん増えていくことが予想されるのです。
スーパーマーケットなどを誘致するとお聞きしていますけれども、この際、その部分の土地を売却して売却益を充てることは可能なのか、教えていただきたいと思います。

地方卸売市場次長 一応、今回の再整備のスキームから言いますと、民間施設その他についても地代を頂いて対応するという事業スキームとなっております。

分科会長 それで、お答えは一可能かどうかという話なのです。

地方卸売市場次長が答えられなければ、誰か答えられる方はいらっしゃいますか。大きな問題です。

地方卸売市場長　今、地方卸売市場次長も言いましたとおり、今回は、土地を民間に貸し出して、その地代を事業費に充てるスキームとなっております。そういう形で事業者から提案していただいているところでございます。

このスキームでは、３０年間貸出しする形になっております。３０年後の社会状況に応じて、例えば市場を大きくするとか小さくするなどという話が出てくると思いますので、そのときにどうするのかを検討することになっておりまして、その３０年が過ぎる前に土地を売るなどということは、今のところ不可能だと考えております。

澤田委員　よく分かりました。

これは土地を貸して、その上に建物を建てて固定資産税が入ってくるという説明を前に聞いたのですけれども、売却しても土地の分の固定資産税も入ってきますしー計算をしていないので、どれぐらいの差額なのかはちょっと分かりませんがーそういうことも考慮されたほうがいいのかと思います。

分科会長 要望でいいですか。

澤田委員 はい。

舎川委員 人口減少や直接仕入れの増加によりマーケットの規模が小さくなっているということは、皆さんがおっしゃるとおりだと思います。

しかしながら、昭和４８年に市場を建設してから４９年たって、耐震がもう既に厳しいと。そこで市場を再整備しなければいけないというところがスタートでした。

あわせて、この市場は、いまだ一定規模は維持しているし、小規模農業者に対しても一定の販路を提供しているということは事実だろうと思います。

まず、市場には食のセーフティネットという役割があるということで、赤字だから駄目だということではなくて、例えばそこから得られる多くの経済効果や働き口があると。そこに税金を投入していく意味は十分あると思います。市場を維持していくということには非常に大きな意味があると。

しかしながら、今回の再整備で再三にわたり大規模な補正が発生しているというところに、当初分からなかったと言っても、やっぱり私の中ではいかななものかと思うのです。

私自身、この契約相手先である大和ハウス等に対しては、直接説明を受けているわけではないですから若干の不信感を抱く部分もあるのですけれども、だからといって事業を止めるとかやめるなどということはまずできないと。

その中で、一般質問でもありましたが、今後どれだけの補正が発生して、最終的にどれだけの額で収まるのかということがそろそろ見えてきてもいいのではないかと思うのですけれども、その辺に対して数字を示すことは可能でしょうか。

地方卸売市場次長 今回補正させていただいております建築資材高騰や地中埋設物の撤去費用につきましても、今年10月の経済環境委員会で説明させていただいた30年間の概ねの事業費用の中で見込んでいたものであります。

議会答弁にもありましたが、今後、水産棟において同様の措置があった場合についても今の指数で見込んだ金額を御説明させていただいております、今のところ、そこから逸脱したものではない状態でございます。

舎川委員 すみません、ちょっとよく分からなかったのですけれども、今後新たな補正など、今の時

点で予定していること、見えていることはないということでもいいですか。

地方卸売市場次長 すみません、ちょっと私の言葉が足りなかったのかもしれないのですが、例えば水産棟はまだ着工しておりませんので、着工した際の経済状況によって今のような資材高騰が発生した場合は、もちろん補正することになります。しかしながら、その全体枠としての費用については、前回、10月の委員会でお示しした総額はその時点の指数での見込みを含んだものでありますので、そこから増えているというわけではないです。ただ、その範囲内において実際に発生する可能性はございます。

舎川委員 分かりました。資材高騰分が上乘せされる場合があるということでもいいですね。

（「はい」と発言する者あり）

舎川委員 地中を掘ったらマンホールが出てきたなどといった大きなことは、今後もうないのでしょうか。

農林水産部長 本会議でも答弁したと思うのですが、現時点

で想定される予算はそれぞれの時期に設定しておりますので、今の時点で、今後また補正があるともないとも申し上げることはできません。

補正額が大きくて大変申し訳ないとは思っているのですが、これらにつきましては、直接工事で実施した場合でありましても、想定の物価高騰に対応したり、地中埋設物を撤去したりする必要があるれば予算措置していくことになると思いますので、その辺は御理解いただきたいと思います。

なお、PPPで進めているのですが、こちらの金額は大きく見えますけれども、基本的には再整備事業全般にわたって、適正性や妥当性を判断するために、本市から民間のコンサルタントにモニタリング業務を委託しております。この撤去費用につきましても算定根拠の精査を行ってもらっていますので、申し添えておきます。

分科会長 ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 議案説明資料20ページの高濃度PCB廃棄物の処理について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 それでは、これをもって議案の質疑を終結いたします。

 これより、議案第１２７号中農林水産部所管分、議案第１３５号、議案第１３６号、以上３件を一括して意見の表明を行います。

 意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。

 以上で、経済環境分科会農林水産部所管分を終了いたします。

 これで、１２月定例会の当分科会に送付されました全議案の審査は終了いたしました。

 委員各位に御相談申し上げます。

 分科会長報告については、正・副分科会長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 それでは、そのように取り計らいます。

 これをもって、令和４年１２月定例会の予算決算委員会経済環境分科会を閉会いたします。

令和 4 年 1 2 月定例会
予算決算委員会経済環境分科会記録署名

分科会長 泉 英 之

署名委員 飯 山 勝 彦

署名委員 舎 川 智 也